



## 2025年度入学試験問題

# 数 学

(数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B・数学C)

### 注 意

- 1 問題冊子は1冊(2ページ)、解答用紙は4枚、下書き用紙は3枚です。
- 2 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等により解答できない場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。
- 3 すべての解答用紙の受験番号記入欄2箇所に受験番号を正しく記入しなさい。
- 4 解答は指定された解答用紙の解答欄に書きなさい。裏面は採点の対象になりません。また、答えだけではなく途中の手順や考え方も記述しなさい。
- 5 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は必ず持ち帰りなさい。

1

以下の問いに答えよ。

(1) 方程式

$$3x + 11y = 1$$

の整数解の 1 つを求めよ。

(2) 方程式

$$3x + 11y = 1000$$

の整数解をすべて求めよ。

(3)  $x, y$  が (2) の方程式の整数解であるとする。  $|x - y|$  の最小値と、そのときの  $x, y$  の値を求めよ。

2

$x, y$  を実数とする。  $\theta$  の関数  $f(\theta) = \cos 2\theta + x \sin \theta - y - 1$  ( $0 \leq \theta < 2\pi$ ) を考える。以下の問いに答えよ。

(1)  $f(\theta)$  の最大値を  $x, y$  を用いて表せ。

(2)  $0 \leq \theta < 2\pi$  であるすべての  $\theta$  について不等式  $f(\theta) < 0$  が成り立つような点  $(x, y)$  全体からなる領域を図示せよ。

3

関数

$$y = 16^x + 16^{-x} + (2^{x+1} + 2^{-x+1})^2 - 125(2^{x-1} + 2^{-x-1})$$

について、以下の問いに答えよ。

(1)  $t = 2^x + 2^{-x}$  とおくとき、関数  $t$  の最小値と、そのときの  $x$  の値を求めよ。

(2) 関数  $y$  を (1) で与えた  $t$  の式で表せ。

(3) 関数  $y$  が最小となるときの  $x$  の値を求めよ。

4

$xyz$  空間における 4 点  $O(0, 0, 0)$ ,  $A(n, 0, 0)$ ,  $B(0, n, 0)$ ,  $C(0, 0, 2n)$  を頂点とする四面体  $OABC$  を考える。ただし、 $n$  は 2 以上の整数とする。以下の問いに答えよ。

(1) 四面体  $OABC$  を平面  $x = k$  で切ったとき、断面として現れる三角形  $T_k$  のすべての頂点の座標を求めよ。ただし、 $k$  は整数で  $1 \leq k \leq n-1$  とする。

(2) (1) の三角形  $T_k$  の内部に含まれ、 $y, z$  座標がいずれも整数となる点の個数を  $n, k$  を用いて表せ。ただし、辺および頂点は内部に含まれないとする。

(3) 四面体  $OABC$  の内部に含まれ、 $x, y, z$  座標がいずれも整数となる点の個数を  $n$  を用いて表せ。ただし、面、辺、および頂点は内部に含まれないとする。